

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立出来島小	学校	児童数	36
----------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	19.81	20.06	31.94	46.31	45.60	9.69	151.56	22.73	54.27
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	17.47	16.60	36.57	44.87	37.13	9.98	149.33	12.71	54.15
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.42	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

運動能力調査について、男子は8種目中6種目、女子は8種目中5種目が大阪市平均・全国平均の両方、大阪市平均を上回っており、体力合計点も男女とも両方を上回る結果となった。

児童質問紙の「運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか」という項目における肯定的な回答（好き・やや好き）をした児童の割合について、男子は100%、女子は93.3%であった。また1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合について、男子は12.4%（全国9.8%、大阪市11.7%）、女子は0%（全国17.2%、大阪市20.0%）であった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校では、これまでも年に2回運動週間を設けて、休み時間に縄跳びや持久走に取り組んできた。今年度については、自分の記録の伸びの「見える化」を図るため、角運動に取り組む前の自分の記録をカードに記録し、その日の結果を書き残すようにした。その結果、多くの児童が自分の伸びを実感することができ、次時の活動に意欲的に取り組むようになった。

次年度以降も、取り組み内容の検討を図るとともに、児童が自らの伸びを実感できるような記録カードを活用し、体を動かすことの楽しさを味わわせたい。

また教員の校内研修に体育科実技研修を積極的に取り入れ、指導者自身がいろいろな動きの体験・習得を図ることで、児童への効果的な指導につないでいく。